

第6分科会

with/after コロナ時代の教育開発支援

分科会概要：

2020年度は多くの大学が「新型コロナウイルス感染症」対策に迫られた。前期は対面授業を遠隔授業に切り替え、後期は対面と遠隔を併用しながら授業を展開している。遠隔授業をほとんど経験したことのない教職員の苦労と努力もさることながら、遠隔授業づくりを支援する教育開発支援担当者や情報メディア部門担当者は、この未曾有の事態の対応に尽力してきた。本分科会では支援者側に焦点をあて、この1年どのような問題に直面し、どのように解決してきたか、そしてコロナ禍が収まらない中これからの大学教育をどのように展望するかについて、規模や状況の異なる4つの大学の事例と現場担当者の考え、そして参加者間での議論をもとに検討したい。

<プログラム>

14:00 本分科会開会挨拶と企画の説明

(京都外国語大学 外国語学部 英米語学科 准教授 畑田 彩 氏)

14:10 報告1 「コロナ下における教育開発支援センターの挑戦」

(関西大学 教育推進部 准教授 岩崎 千晶 氏)

14:35 報告2 「大学情報センターとしての取組事例」

(徳島大学 情報センター 教授 松浦 健二 氏)

15:00 小休憩

15:05 報告3 「中規模私立大学の教育開発支援センターの取組事例」

(京都橘大学 現代ビジネス学部 経営学科 専任講師 西野 毅朗 氏)

15:30 報告4 「教育支援の教員組織を持たない大学の試み」

(京都外国語大学 外国語学部 英米語学科 教授 石川 保茂 氏)

(京都外国語大学 法人部 施設管財課 情報システム推進担当 主幹 中原 学 氏)

15:55 小休憩

16:00 小グループディスカッション「参加者同士の事例や状況等の共有」

16:20 パネルディスカッション「質問に対する報告者からの応答と主題の議論」

16:55 本分科会閉会挨拶

(京都外国語大学 外国語学部 英米語学科 准教授 畑田 彩 氏)

17:00 終了